

文化庁 100年フードに「すわま」が認定！

文化庁が日本の食文化の継承や振興を目的として認定を行っている「100年フード」に湖西市新居町地区で古くから伝わる「すわま」が認定されました。

◆認定経緯

(一社)湖西・新居観光協会が、「すわま」を100年フードに応募。有識者委員会による審査を受け、令和5年3月3日に「伝統の100年フード部門」に認定されました。

◆100年フードに認定された「すわま」とは

「すわま」は、米粉、黒糖、砂糖、醤油、食塩などを混ぜて作られた昔ながらの素朴な餅菓子で、新居町のすわまは、大きめの小判型で、表面には2本のみぞが入り波型に見えることが特徴。古くからひな祭りの菱餅の代用などとして一般家庭で作られ、家庭ごとに違った味がありました。今では、時期になると市内数店舗の菓子店で販売しており、お店ごとに味が異なります。市内では「すわま」の文化を継承すべくボランティアの方々がすわま作り体験などの活動も行っています。



◆市長報告

令和5年3月17日(金) 15:00～ 湖西市役所市長室

◆この件に関する問い合わせ先

(一社)湖西・新居観光協会 電話番号：053-596-9255

100年フードとは

文化庁が、我が国の多様な食文化の継承・振興への機運を醸成するため、地域で世代を超えて受け継がれてきた食文化を、100年続く食文化「100年フード」と名付け、文化庁とともに継承していくことを目指す取組のこと。応募部門は、伝統・近代・未来の3部門がある。

(参考)

○ R3年度 申込件数：212件 認定数：131件 / R4年度 申込件数：90件 認定数：70件

※R3 認定数のうち静岡県は3件(大井川のお茶請け食文化、静岡おでん、富士宮やきそば)

※R4 認定数のうち静岡県は3件(すわま、西伊豆しおかつお、桜海老の沖あがり)

《メディアの方へ》

取材をお願いします。

事前告知をお願いします。

情報提供をします。

《発表種別》

記者会見発表資料

記者会見情報提供資料

随時

《問い合わせ先》

所属名 文化観光課

連絡先 053-576-1230

担当者 鈴木紀、小山